

伊野南小学校を核とした地域コミュニティ作りを目指して⑩

猛暑の夏休みでしたが「南っ子コミュニティ」は夏休みならではの取組として、親子で参加できる行事を開催しました。

◆「夏休み体験教室」

～土佐和紙のちぎり絵で日記（絵本型）作り～

いの町で作られた土佐和紙を使ってとっても素敵な絵日記や色紙の完成に子どもも大人も大満足の様子でした。参加した子どもたちは夏休みの宿題にすると笑顔で話してくれました。



◆小・中学生と大人が選んだ「あいさつ標語・キャラクター」が決定！

伊野南小学校前では、いつも地域の方々があいさつ運動を行っています。伊野南小・中学校では、あいさつの輪を広げるために、あいさつ標語・キャラクターを募集しました。



代表児童・生徒と地域の方が審査を行いました。最優秀に選ばれた「**あいさつは 心のもった プレゼント**」という標語とキャラクターは大きな看板になり、2学期のあいさつ運動を盛り上げます。



◆サツマイモの畑に看板設置！

東日本大震災の被災地に送るサツマイモの畑に手づくりの看板を設置しました。「地球の環境を守るECOクラブ」の方が、全校児童が植えた苗の補植をしてくださっています。

看板には伊野南小学校の子どもたちの願いを込めたメッセージやイラストを書き込んでいます。

将棋を教えてください方募集中！

伊野南小学校の空き教室等で毎月1回開催される「折り紙教室」「三味線教室」「すっとな会」。参加者も徐々に増え、子どもたちと地域の方々とのふれあいもとてもほほえましく、楽しいひとときです。

※「放課後体験教室」で児童に将棋を教えてください方（月1回）を探しています。（お問い合わせは下記まで）

問い合わせ 伊野南小学校 電話 892-1121 担当 大嶋

行政相談委員 次田敏幸さんに内閣総理大臣感謝状 川村義秀さんに高知行政評価事務所長感謝状

行政相談委員は、行政相談委員法に基づき総務大臣から委嘱され、無報酬で活動を行っています。このたび、いの町担当の行政相談委員の次田敏幸さん（写真右側）が「行政相談員制度50周年記念中央式典」におきまして、内閣総理大臣感謝状を受けられました。

次田さんは、昭和43年12月から42年以上にわたって、住民の身近な相談相手として、行政機関等に対する苦情や要望を受け付け、解決のための助言や関係機関への通知などを行ってきており、その功績が認められたものです。

また、同じく行政相談委員の川村義秀さんには、活動の功績に対して総務省高知行政評価事務所長から感謝状が贈呈されました。

